



宮 城 県 職 員
学 芸 員 (歴 史)
採 用 選 考 考 査 募 集 要 項

平成27年4月28日
宮城県教育委員会

平成27年度宮城県職員(学芸員(歴史))採用選考考査を、次のとおり行います。

- ◎ 申込受付期間 5月15日(金)～6月5日(金)
◎ 第1次考査 6月28日(日)

1 職種・採用予定人員・職務内容

職 種	採用予定人員	職 務 の 内 容
学芸員 (歴史)	1人程度	東北歴史博物館等に勤務し、古文書類を中心とする博物館資料等の調査研究、展示及び教育普及等に関する業務に従事します。

2 応募資格

次の(1)及び(2)の要件を満たす人

- (1) 昭和55年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学(短期大学を除く。)又は大学院において歴史学に関する科目を履修し、卒業若しくは修了したもの又は平成28年3月31日までに卒業若しくは修了見込みのもの
(2) 博物館法第5条に規定する学芸員の資格を有する者又は平成28年3月31日までに資格を取得する見込みの者
ただし、次のいずれかに該当する人は、(1)及び(2)の要件を満たしても応募できません。
① 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)
② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
③ 宮城県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
④ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 考査の実施時期・考査種目・考査会場

考査の実施時期		考査種目	考 査 会 場
第 一 次 考 査	平成27年6月28日(日) 受付開始 9:00 着席時刻 9:40 終了予定 15:45	教養考査 (択一式)	受考地として仙台を選択した場合 下記の3か所の考査会場のうち、いずれかを受考票で指定します。 ・宮城県仙台南高等学校 (仙台市太白区根岸町14-1) ・宮城県工業高等学校 (仙台市青葉区米ヶ袋三丁目2-1) ・宮城県仙台三桜高等学校 (仙台市太白区門前町9-2)
		専門考査 (記述式)	受考地として東京を選択した場合 ・砂防会館別館 (東京都千代田区平河町二丁目7-5)
第 二 次 考 査	平成27年7月下旬	適性検査 専門考査 (実技式) 人物考査	・仙台市内

(注)第2次考査の詳細については、第1次考査合格者に書面でお知らせします。

(注)災害の発生等やむを得ない事情により考査日時、考査会場及び合格発表などを変更する場合には、宮城県人
事委員会事務局のホームページ(<http://www.pref.miyagi.jp/site/saiyou/kinkyu.html>)でお知らせします。

文学部

右のQRコードからもアクセスできます。



27.5.18

教育支援室

4 考査内容

考 査 種 目		内 容
第 一 次 考 査	教 養 考 査 (択一式)	公務員として必要な大学卒業程度の一般的な知識及び知能についての筆記考査 〔出題分野〕 社会科学, 人文科学, 自然科学, 文章理解, 判断推理, 数的推理, 資料解釈 (題数50題 時間150分)
	専 門 考 査 (記述式)	学芸員として必要な専門知識, 論理性・文章表現力についての筆記考査 〔出題分野〕 日本史(古代～近世史) (時間120分)
第 二 次 考 査	適 性 検 査	職務を行うのに必要な適性についての検査
	専 門 考 査 (実技式)	古文書の調査(内容の解読等)及び展示等での活用方法についての考査 (時間100分)
	人 物 考 査	公務員としての適格性についての人物面からの考査(個別面接)
資 格 調 査		応募資格の有無, 受考申込書に記入された内容の真否等についての調査

※ 筆記考査の出題は, 日本語の活字印刷文により行い, 解答も日本語でしていただきます。また, 人物考査における面接は全て日本語による質問・応答になります。

5 考査の配点及び合格者の決定方法

(1) 配点

職 種	第1次考査			第2次考査			総合得点
	教養考査 (択一式)	専門考査 (記述式)	計	専門考査 (実技式)	人物考査	計	
学芸員 (歴史)	100	100	200	100	300	400	600

※ 第2次考査の適性検査については, 適否のみ判定し, 得点化しません。

(2) 最終合格者は第1次考査, 第2次考査の結果を総合して決定します。

(3) 各考査種目の得点は, 原則として標準点化します。標準点とは, 平均点及び標準偏差等を用いて算出するもので, 受考者の点数は, おおむね0点から100点(人物考査については300点)に分布し, 平均点は50点(人物考査については150点)となります。ただし, 考査種目ごとの受考者数によっては, 標準点化しない場合もあります。

(4) 各考査種目において, それぞれの適格基準に満たない種目がある場合は, 他の成績にかかわらず不合格になります。

6 専門考査(記述式)の考査問題例

次の(1)から(2)の問いに答えよ。

- (1) 仙台白河家文書群(中世文書)について, 白河結城文書の形成, 伝来及び分割を中心に説明せよ。
- (2) 地方知行制について, 仙台藩におけるその特徴を中心に説明せよ。

7 申込受付期間

平成27年5月15日(金)から6月5日(金)まで

(郵送で申し込む場合は平成27年6月5日(金)までの消印のあるもので, 平成27年6月24日(水)までに下記の申込先に届いたものに限り受け付けます。)

8 申込方法・申込先

次の①から④の書類を封筒に入れ, 封筒の表に「宮城県職員採用選考(学芸員(歴史))」と朱書して, 下記申込先に「簡易書留郵便」等の確実な方法により郵送してください。

なお, 受考申込書は, 郵便法(昭和22年法律第165号)上の信書に該当するため, 郵送以外の方法で送ることはできません。

- ① 宮城県職員採用選考考査受考申込書(所定の様式を使用し, 写真及び52円切手を貼付したもの。)……………1部
- ② 最終学歴の卒業又は修了証明書
(在学中の者にあつては, 卒業又は修了見込証明書(申込前3か月以内に発行のもの))……………1部
- ③ 歴史学に関する科目を履修済み又は履修中であることを証明する書類
(単位取得証明書又は単位取得見込証明書等(申込前3か月以内に発行のもの))……………1部
- ④ 学芸員の資格を有することを証明する証書の写し又は取得見込みであることを証明する書類
(単位取得証明書又は単位取得見込証明書等(申込前3か月以内に発行のもの))……………1部

申込先 〒980-8423 仙台市青葉区本町三丁目8-1 「宮城県教育庁総務課」

9 受考票の交付

受考票は申込受付期間終了後に郵送しますが、平成27年6月22日(月)までに届かない場合は、宮城県教育庁総務課職員人事班(電話 022-211-3638)に連絡してください。

10 合格発表・採用時期等

- (1) 第1次考査の合格発表は、平成27年7月9日(木)(予定)に宮城県行政庁舎1階に合格者の受考番号を掲示するほか、受考者全員に書面でお知らせします。
- (2) 第2次考査の合格発表は、平成27年8月下旬に宮城県行政庁舎1階に合格者の受考番号を掲示するほか、第2次考査受考者に書面でお知らせします。
- (3) 最終合格者については、面接を経て、原則として平成28年4月1日以降に採用する予定です。
- (4) 詳細については、宮城県教育庁総務課職員人事班(電話 022-211-3638)にお問い合わせください。

11 考査結果の開示

- (1) この考査の結果については、個人情報保護条例(平成8年宮城県条例第27号)により、口頭で開示を請求することができます。(下表参照)

開示を希望する場合は、受考者本人が、受考票及び本人であることを証明する書類(運転免許証、旅券等)を持参の上、午前9時から午後5時までの間に、下表の開示場所に直接おいでください。ただし、閉庁日(土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日)は受付いたしません。

なお、電話、はがき等による開示の請求はできません。

考 査	開示請求できる者	開示内容	開示受付期間	開 示 場 所
第1次考査	第1次考査不合格者	考査種目別の 得点、総合得点 及び総合順位	合格発表の日 から1か月間	宮城県人事委員会事務局 (仙台市青葉区本町三丁目8-1 (県庁17階))
第2次考査	第2次考査受考者			

- (2) 考査結果の開示についての詳細は、宮城県人事委員会事務局(電話 022-211-3761)にお問い合わせください。

12 採用時の給与

- (1) 初任給は、地域手当(東北歴史博物館に勤務する場合)を含め、おおむね次のとおりです。
(平成27年4月現在)

職 種	初 任 給	学 歴
学芸員(歴史)	191,046円	大学新卒者の場合

- (2) 民間等における職歴がある場合は、一定の基準により職歴期間を加算の上、初任給が決定されます。
- (3) (1)のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(年間約4か月分)等がそれぞれの要件により支給されます。

13 外国人の場合の任用上の制限

外国籍の職員は、担当できる職務等に次のような制限があります。

- (1) 県民等に対して身体・財産の権利を制限することとなる職務など公権力の行使に該当する職務は担当できません。
- (2) 研究・医療等の専門的業務、県民サービスを目的とする施設の運営業務、内部管理業務など公の意思形成に関与しない業務に従事する場合には、課長級以上の職への就任も可能です。

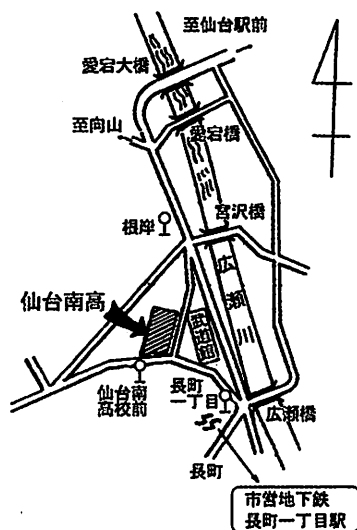
◎ 宮城県仙台南高等学校

・宮城交通バス

「仙台駅前」(エスパル前西口バスプール⑦, ⑧番のりば) から
鹿野橋・西多賀経由仙台南ニュータウン, 八木山南団地行き乗
車, 「仙台南高校前」下車

・仙台市営地下鉄南北線

「長町一丁目駅」下車, 徒歩約10分



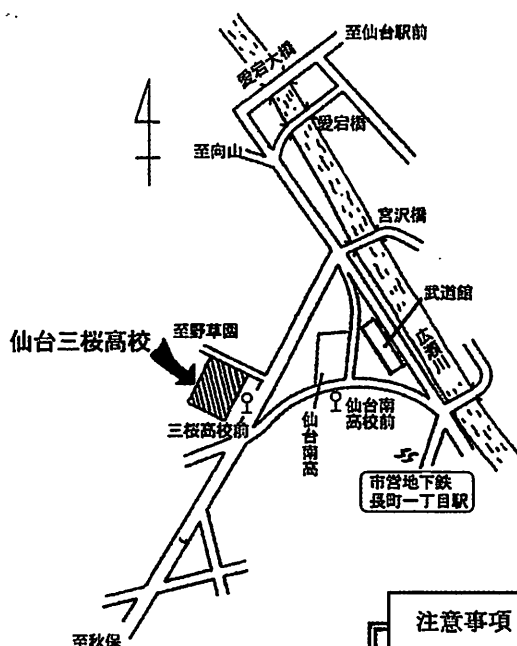
◎ 宮城県仙台三枝高等学校

・宮城交通バス

「仙台駅前」(エスパル前西口バスプール⑦, ⑧番のりば) から
鹿野橋・西多賀経由仙台南ニュータウン, 八木山南団地行き乗
車, 「三枝高校前」下車

・仙台市営地下鉄南北線

「長町一丁目駅」下車, 徒歩約15分



◎ 宮城県工業高等学校

・仙台市営バス

「仙台駅前」(エスパル前西口バスプール⑩番のりば) から
700系統 登屋橋・動物公園経由緑ヶ丘三丁目, 705系統 登
屋橋・動物公園・日赤病院経由八木山南・西高校行き乗
車, 「登屋橋・瑞鳳殿入口」下車

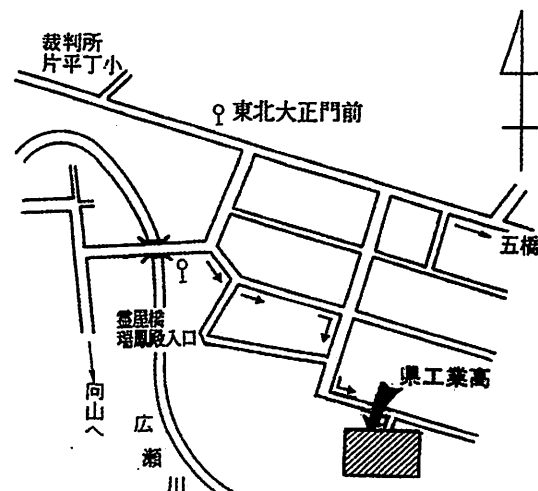
・宮城交通バス

「仙台駅前」(エスパル前西口バスプール⑫番のりば) から
動物公園市民センター経由長町駅東口, 動物公園松が丘
経由長町駅東口行き乗車, 「登屋橋・瑞鳳殿入口」下車

・仙台市営地下鉄南北線

「五橋駅」下車, 徒歩約15分

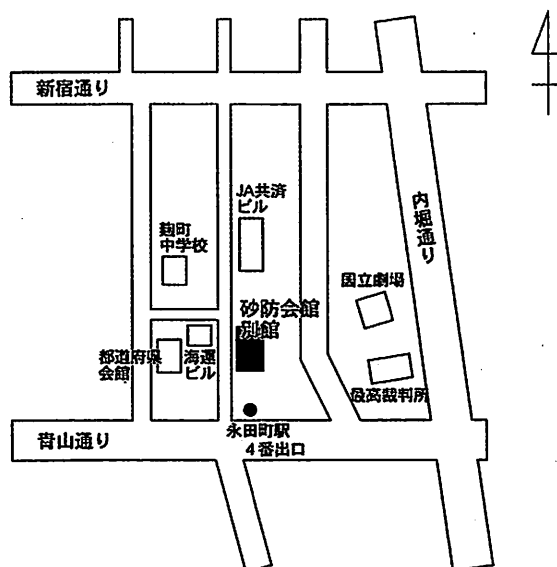
「愛宕橋駅」下車, 徒歩約15分



◎ 砂防会館別館

・東京メトロ有楽町線, 半蔵門線, 南北線

「永田町駅」下車, 4番出口から徒歩約1分



注意事項

- 各考査会場に駐車場はありませんので, 自家用車での来場はご遠慮ください。
また, 近隣施設への無断駐車は迷惑となるため, 絶対に行わないでください。
- 砂防会館以外は土足厳禁ですので, 上履き等を必ず持参してください。
また, 考査会場の敷地内は禁煙です。
- バス路線等が変更になる場合がありますので, 事前に確認してください。

宮城県職員採用選考 受考申込書

第1次考査希望受考地
仙台・東京

(注)「仙台」又は「東京」のいずれかを○で囲んでください。

申込職種	受考番号
学芸員(歴史)	

(注) 受考番号は記入しないでください。

写真
(1) 写真が貼られていない場合は受付できません。 (2) 写真の裏に職種と氏名を記入し、裏全面にのりを付けて貼ってください。 (3) 写真は申込前3か月以内に脱帽、正面向きで、上半身を撮ったタテ6cm、ヨコ4.5cmのサイズで、本人と確実に確認できるものがが必要です。

氏名	ふりがな

生年月日	昭和・平成	年	月	日	性別	男	女

現住所
ふりがな
郵便番号 (-)
電話番号 (- -)

(注) 緊急の連絡をする場合がありますので、必ず連絡できる電話番号を記入してください。

連絡先 (現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入してください。)
ふりがな
郵便番号 (-)
電話番号 (- -)

私は宮城県職員採用選考を受考したいので、申し込みます。
なお、私は次の各号のいずれにも該当しておりません。また、この受考申込書に記入した内容は全て事実と相違ありません。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 宮城県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (4) 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

関係大学（学部）長 殿
関係機関の長 殿

茨城キリスト教大学
学長 東海林 宏司
(公印省略)

専任教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学文学部現代英語学科では、下記の要領で教員を公募することになりました。

つきましては、御多忙のところまことに恐縮ですが、関係者への御周知方よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名および人員 助教 1 名
2. 採用予定日 2016（平成 28）年 4 月 1 日
3. 勤務形態 任期制（『茨城キリスト教大学助教任用規程』に基づく 1 年契約。但し 4 回まで更新可能。契約期間中に本学専任教員（A）（任期無し）の公募があった場合は応募可能。
4. 専門分野 アメリカ文学またはイギリス文学
5. 担当予定科目 【学部科目】現代英語学科の学科科目、全学教養科目等
【大学院科目】大学院文学研究科（修士課程）英語英米文学専攻の科目
6. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有する者、または同等の業績を有する者
 - (2) 大学等教育機関において上述関連科目の担当経験があることが望ましい
 - (3) 国籍は問わないが、日本語と英語の両言語で授業と校務を支障なく執り行うことができる者
 - (4) 本学建学の精神であるキリスト教に理解がある者
 - (5) 茨城県内に居住できる者
7. 提出書類
 - (1) 履歴書（写真貼付） 1 通（別紙様式 1）
 - (2) 教育研究業績書 1 通（別紙様式 2）
 - (3) 主要研究業績（抜き刷り、コピー可） 3 点以内
 - (4) 学位記の写し、または学位取得見込証明書 1 通
 - (5) 英語力または日本語力を証明する書類（試験のスコア等）があれば提出すること。
 - (6) 本学での教育・研究に対する抱負（日本語 1200 字程度） 1 通
*別紙様式 1, 2 は本学のホームページよりダウンロードしてください。
8. 応募締切日 2015 年 6 月 11 日（木）必着
9. 選考方法

第一次選考：提出書類による書類審査（結果は 6 月中旬までに通知）

第二次選考：模擬授業ならびに面接審査（詳細は第一次選考通過者のみに通知）。海外在住の者は Skype による模擬授業および面接も可。面接に伴う交通費等は支給されません。
10. 書類提出先 〒319-1295 茨城県日立市大みか町 6-11-1 茨城キリスト教大学 庶務課
*封筒の表に「現代英語学科教員（文学）応募書類在中」と朱書きし、書留便で送付してください。なお、提出書類は原則として返却いたしません。
*応募書類は、採用の書類審査のみに使用し、他の目的には使用いたしません。
11. 照会先 茨城キリスト教大学 庶務課
E-mail : job@icc.ac.jp Fax : 0294-52-3343

以上

関係大学（学部）長 殿
関係機関の長 殿

茨城キリスト教大学
学長 東海林 宏司
(公印省略)

専任教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学文学部現代英語学科では、下記の要領で教員を公募することになりました。

つきましては、御多忙のところまことに恐縮ですが、関係者への御周知方よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名および人員 助教 1 名
2. 採用予定日 2016（平成 28）年 4 月 1 日
3. 勤務形態 任期制（『茨城キリスト教大学助教任用規程』に基づく 1 年契約。但し 4 回まで更新可能。契約期間中に本学専任教員（A）（任期無し）の公募があった場合は応募可能。
4. 専門分野 応用言語学またはコミュニケーション学
5. 担当予定科目 【学部科目】現代英語学科の学科科目、全学教養科目等
6. 応募資格
 - (1) 修士以上の学位を有する者、または 2016 年 3 月末までに修士号取得見込みの者
 - (2) 大学等教育機関において上述関連科目の担当経験があることが望ましい
 - (3) 国籍は問わないが、日本語と英語の両言語で授業と校務を支障なく執り行うことができる者
 - (4) 本学建学の精神であるキリスト教に理解がある者
 - (5) 茨城県内に居住できる者
7. 提出書類
 - (1) 履歴書（写真貼付） 1 通（別紙様式 1）
 - (2) 教育研究業績書 1 通（別紙様式 2）
 - (3) 主要研究業績（抜き刷り、コピー可） 3 点以内
 - (4) 学位記の写し、または学位取得見込証明書 1 通
 - (5) 英語力または日本語力を証明する書類（試験のスコア等）があれば提出すること。
 - (6) 本学での教育・研究に対する抱負（日本語 1200 字程度） 1 通

*別紙様式 1, 2 は本学のホームページよりダウンロードしてください。
8. 応募締切日 2015 年 6 月 11 日（木）必着
9. 選考方法

第一次選考：提出書類による書類審査（結果は 6 月中旬までに通知）

第二次選考：模擬授業ならびに面接審査（詳細は第一次選考通過者のみに通知）。海外在住の者は Skype による模擬授業および面接も可。面接に伴う交通費等は支給されません。
10. 書類提出先 〒319-1295 茨城県日立市大みか町 6-11-1 茨城キリスト教大学 庶務課

*封筒の表に「現代英語学科教員（応用言語学）応募書類在中」と朱書きし、書留便で送付してください。なお、提出書類は原則として返却いたしません。

*応募書類は、採用の書類審査のみに使用し、他の目的には使用いたしません。
11. 照会先 茨城キリスト教大学 庶務課
E-mail: job@icc.ac.jp Fax: 0294-52-3343

以上

教 総 第 103 号

平成27年4月23日

各国公私立大学就職指導担当部長 殿

茨城県教育委員会教育長

(公 印 省 略)

平成27年度 茨城県職員（学芸員）採用選考案内について（送付）

時下 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この度、本県におきましては、茨城県近代美術館天心記念五浦分館及びミュージアムパーク茨城県自然博物館に勤務する学芸員の採用選考を、別添の選考案内のとおり行います。

つきましては、貴大学の卒業者及び卒業見込みの者に対して周知方ご配慮願います。

なお、履歴書等の出願書類につきましては、茨城県教育委員会ホームページから、
(<http://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/>) ダウンロードできますので、ご利用ください。

6/17①

（問い合わせ先）

茨城県教育庁総務企画部総務課総務担当 増子

電話:029-301-5114/FAX:029-301-5139

E-mail:k366119@pref.ibaraki.lg.jp



茨城県

平成 27 年度 茨城県職員採用選考案内

【学芸員（日本近代美術・動物）】

平成 27 年 4 月 23 日

茨城県人事委員会

茨城県教育委員会

学芸員を採用するための茨城県職員採用選考を次のとおり行います。

■ 第 1 次選考日 平成 27 年 6 月 28 日（日）

■ 受 付 期 間 【郵送の場合】

平成 27 年 5 月 7 日（木）～ 6 月 17 日（水）（消印有効）

【持参の場合】

平成 27 年 5 月 7 日（木）～ 6 月 17 日（水）

（土曜日、日曜日を除く午前 8 時 30 分から午後 5 時まで）

1 職種、採用予定人員及び職務内容

職 種	採用予定人員	採用時の勤務場所及び主な職務内容
学芸員 （日本近代美術）	1 名程度	茨城県近代美術館天心記念五浦分館において、美術資料の収集・保管・調査研究、展覧会の企画・運営等の業務に従事します。
学芸員 （動物）	1 名程度	ミュージアムパーク茨城県自然博物館において、動物に関する資料の収集・保管・展示や調査研究等の業務に従事します。

※ 1 採用予定人員については、変更になる場合があります。

※ 2 「採用時の勤務場所及び主な職務内容」については、あくまでも採用時のものを記載しています。その後の人事異動により、上記勤務場所以外での業務に従事していただく場合があります。

2 受験資格

次の①及び②のいずれにも該当する人が受験できます。

① 昭和 56 年 4 月 2 日以降に生まれた人

② 博物館法第 5 条第 1 項の学芸員の資格を有する人、又は平成 28 年 3 月 31 日までに資格取得見込みの人



■ 前記の受験資格に該当する人であっても、次のいずれかに該当する人は、受験できません。

- ① 日本国籍を有しない人
- ② 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ③ 禁錮以上の刑に処され、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ④ 茨城県において懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない人
- ⑤ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3 選考の方法

項 目		方 法	内 容
第 1 次 選 考	教養考査	択一式 (2時間)	公務員として必要な一般的知識及び知能等について大学で履習した程度の問題を出題します。
	専門考査Ⅰ (日本近代美術又は動物)	記述式 (2時間)	学芸員として必要な専門的知識及び能力等をみます。
	専門考査Ⅱ (英語)	記述式 (1時間20分)	学芸員として必要な英語の読解力及び表現力(書く力)をみます。
第 2 次 選 考	適性検査		通常の職務遂行に必要な適性の有無等について検査します。
	論文考査	記述式 (2時間)	文章による表現力，課題に対する理解力等に加え，学芸員としての企画力，発想力等をみます。
	口述考査	個別面接	主として人物についての評定を行います。

4 選考の日時及び会場

区 分	日 時	会 場
第 1 次 選 考	平成27年6月28日(日) ・開 場 8:40頃 ・説明開始 9:00 ・教養考査 9:30～11:30 ・専門考査Ⅰ 12:30～14:30 ・専門考査Ⅱ 14:50～16:10	茨城県立水戸第二高等学校 水戸市大町2-2-14 電話029(224)2543
第 2 次 選 考	平成27年8月23日(日) ・適性検査 ・論文考査 ・口述考査	茨城県水戸合同庁舎 水戸市柵町1-3-1 電話029(225)2803

※1 会場への自動車の乗り入れは禁止しますので、公共交通機関等をご利用ください。

※2 第2次選考の時間については、第1次選考合格者のみに通知します。

5 合格者の発表

(1) 第1次選考合格発表 : 平成27年7月13日(月) 予定

(2) 最 終 合 格 発 表 : 平成27年9月2日(水) 予定

茨城県人事委員会のホームページ及び茨城県人事委員会事務局に合格者の受験番号を掲示するほか、すべての考査科目を受験した受験者全員に合否の結果を通知します。

6 採用予定年月日

平成 28 年 4 月 1 日を予定しています。

ただし、受験する職種に必要な資格を採用日までに取得しない人は、この選考試験に合格しても採用されません。

7 受験手続

(1) 受験申込（郵送又は持参による方法のみ）

申込方法	次の書類に必要事項を記入し、茨城県教育庁総務企画部総務課に郵送するか、又は持参してください。 (1) 履歴書（県所定の様式） (2) 学芸員の資格を取得していることを証明する書類（資格取得者） 又は資格が取得できる見込みの証明書類 (3) 研究・業績等調書（県所定の様式） ※ワープロ等作成可（A4 判） なお、郵送で申し込む際は、申し込みの封筒の表に「 <u>選考申込</u> 」と朱書きし、必ず郵便局の窓口で「 <u>簡易書留</u> 」の手続をとってください。
申込先	茨城県教育庁総務企画部総務課 〒310-8588 水戸市笠原町 978 番 6
受付期間	【郵送の場合】平成 27 年 5 月 7 日（木）～平成 27 年 6 月 17 日（水）（消印有効） 【持参の場合】平成 27 年 5 月 7 日（木）～平成 27 年 6 月 17 日（水） ※持参により申し込む場合は、閉庁日は受け付けできません。また、受付時間は午前 8 時 30 分から午後 5 時までとなります。

(2) 受験票等送付

受付後、人事委員会事務局から平成 27 年 6 月 25 日（木）までに到着するように郵送しますが、それまでに到着しない場合には、人事委員会事務局に照会してください。

(3) 第 1 次考査当日に持参するもの

- ①受験票 ②HB の鉛筆又はシャープペンシル ③消しゴム ④黒ボールペン
⑤昼食 ⑥上履き ⑦ビニール袋

8 給与、勤務時間、休暇制度

(1) 給与は、職員の給与に関する条例・規則により支給されます。

例えば、大学を卒業後、直ちに採用された場合の給与月額(平成27年4月1日現在)は、以下のとおりです。

○学芸員………184,704円(大学卒)

- ・上記金額は、資格を所持し、学歴区分に属する学校を卒業した場合の額(地域手当4%を含めた額)で、職務経歴等がある場合は、一定の額が加算されることがあります。
- ・このほか、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等が支給されます。
- ・なお、これらの額は、条例改正等によって変更されることがあります。

(2) 勤務は、原則として週5日(完全週休2日制)で、午前8時30分から午後5時15分です。

なお、茨城県近代美術館天心記念五浦分館及びミュージアムパーク茨城県自然博物館については、月曜日を休館日としていますので、ローテーションで土曜日、日曜日及び祝日も勤務することになります。

(3) 年次有給休暇は、1年につき20日間(ただし、4月採用の場合は、採用年のみ15日)で、年休の未使用日数は20日を限度に翌年に繰り越すことができます(年間最大40日)。

また、5日間の夏季休暇があります。このほか、育児休業、特別休暇(結婚、忌引等)があります。

9 その他

(1) この選考についての問い合わせ先等

(職務内容及び受験資格については、茨城県教育庁総務企画部総務課へお問い合わせください。)

■ 茨城県人事委員会事務局

〒310-8555 水戸市笠原町978番6 茨城県庁内

電話 029-301-5549 FAX 029-301-5559

Eメールアドレス saiyoushiken@pref.ibaraki.lg.jp

■ 茨城県教育庁総務企画部総務課

〒310-8588 水戸市笠原町978番6 茨城県庁内

電話 029-301-5114 FAX 029-301-5139

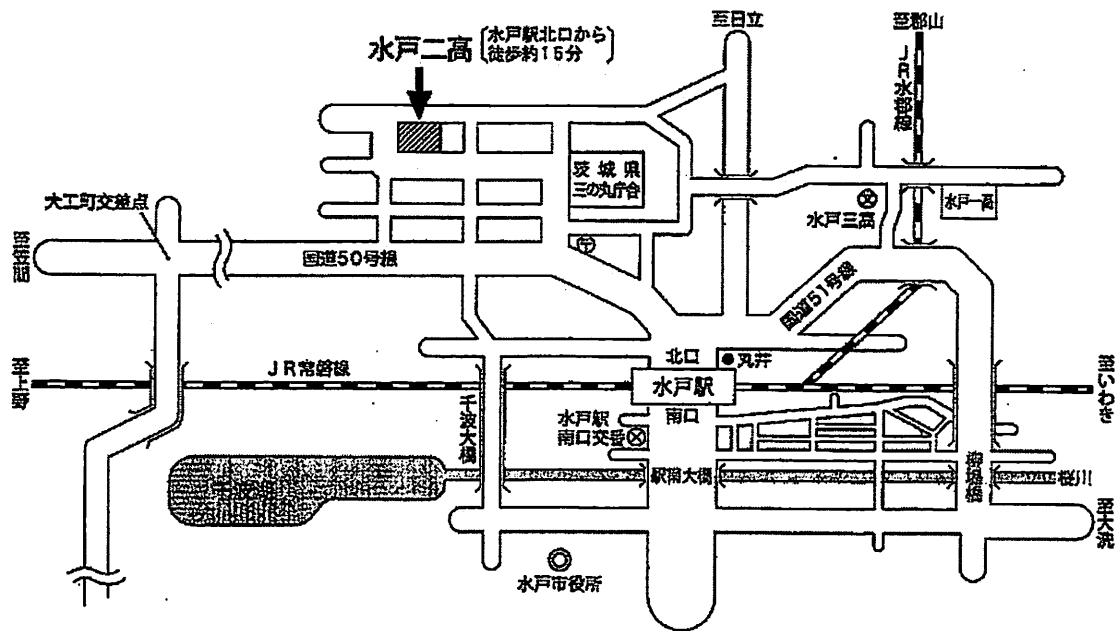
Eメールアドレス kyoikusomu@pref.ibaraki.lg.jp

※ 茨城県人事委員会ホームページ (<http://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/jinjiin/>)

又は、茨城県教育委員会ホームページ (<http://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/>) でも、この選考についての情報を提供するとともに、提出書類を(様式)をダウンロードできますので、ご利用ください。

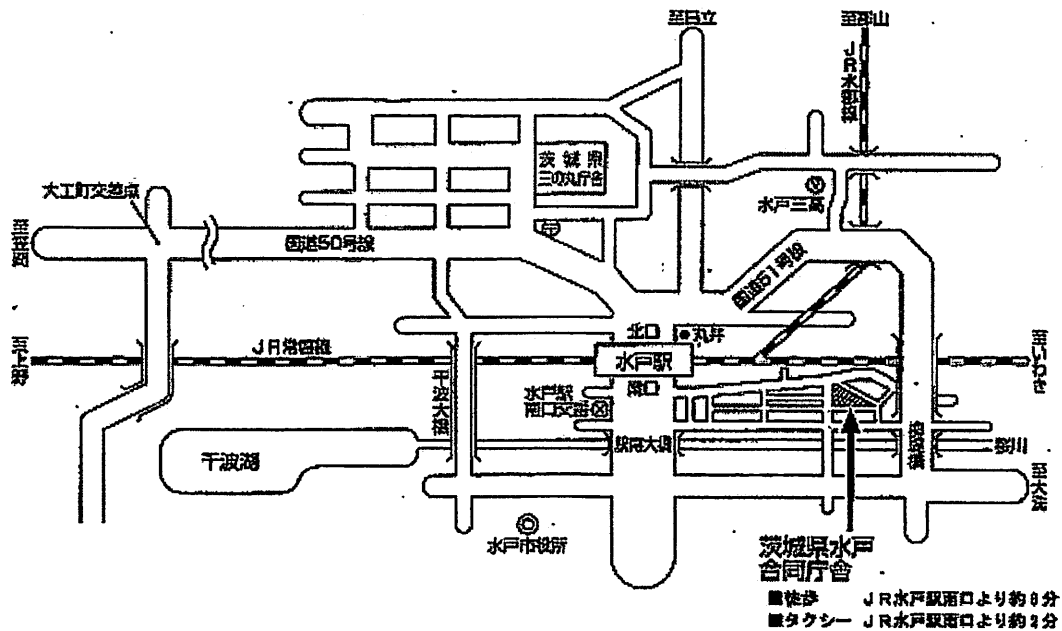
(2) 第1次選考会場

茨城県立水戸第二高等学校（水戸市大町2-2-14）



(3) 第2次選考会場

茨城県水戸合同庁舎（水戸市柵町1-3-1）



研究・業績等調書

職 種	氏 名	生年月日
日本近代美術・動物 (該当する職種に○)		S・H 年 月 日

- ※1 この書類は、大学等における研究実績，美術館又は博物館での実務経験（インターンを含む），本県の学芸員としての意欲や今後取り組みたい企画等について，記述をするものです。
- ※2 項目の欄には，「大学での研究実績」「卒業論文（概要）」「学会発表」「実務経験」「将来企画したい取組」等，具体的な内容が把握できる項目名を記述し，内容の欄には，その内容を記述してください。
- ※3 書く欄が足りない場合は，用紙を追加してください。なお，ワープロ等で作成しても結構ですが，用紙の大きさは，必ずA4サイズとしてください。

項目	内 容

関係大学長殿
関係大学学部長・研究科長殿
関係機関長殿

福岡大学人文学部長 星 乃 治 彦
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では下記の要領にて専任教員を公募することになりました。つきましては、ご多用のところ恐縮ではございますが、貴学関係者にこれをご周知いただきますと共に、適任者の応募につきご配慮賜りたくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 採用職名 講師または准教授
2. 募集人員 1名
3. 研究分野 地理学
4. 担当科目 共通教育科目「地理学」・「地誌学」および文化学科専門教育科目「文化地理学」・「都市地理学」などを担当予定
(また、教職課程科目「地理歴史科教育法」・「教育実習事前・事後指導(地理)」を担当できる者が望ましい。)
5. 待遇 給与および諸手当は本学給与規程による。なお、本学の定年は65歳である。
6. 着任時期 平成28年4月1日(予定)
7. 国籍 国籍は不問。日本語を母語としない場合は、学内業務に必要な日本語運用能力を有すること。
8. 応募資格 下の(イ)・(ロ)の条件をすべて満たす者。
(イ) 博士の学位を有する者、またはそれと同等の研究業績のある者
(ロ) 採用後は福岡市またはその周辺に居住できる者
9. 募集締切 平成27年6月30日(火) 応募書類必着(郵送〔簡易書留〕のみ)
10. 応募書類 (イ) 履歴書(本学所定の書式による。連絡先を明記。)
(ロ) 研究業績書(本学所定の書式による。主要業績3点に○印を付す。)
(ハ) 教育業績書(本学所定の書式による。教育歴を有する者のみ。)
(ニ) 職務実績書(本学所定の書式による。職務実績のある者のみ。)
(ホ) 上記(ロ)の主要業績3点の現物(著書・論文別刷り等)またはコピー、およびそれら3点の要旨(各800字程度)。
論文・要旨についてはコピーを各5部(ただし著書の場合原本のみで可)
(ヘ) 本学での共通教育および学科教育に対する抱負(2,000字程度)。
原本およびそのコピー5部
※(イ)・(ロ)・(ハ)・(ニ)については、本学部ホームページより
(<http://www.hum.fukuoka-u.ac.jp/index.php?koubo/index.html>)、本学の書式をダウンロードしてご記入ください。
11. 書類提出先 〒814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1
福岡大学人文学部長 星乃 治彦 宛
※封筒に「文化学科専任教員(地理学) 応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送すること。
※応募書類は原則として返却しないが、著書(原本)等の返却を希望する場合はその旨を明記し(返却希望対象物を明記)、返却先を記載した返信用封筒(切手貼付)等を同封すること。
12. 問い合わせ先 福岡大学人文学部文化学科 TEL: 092-871-6631(代表)
磯田 則彦 (内線) 3817
e-mail: i098014c@adm.fukuoka-u.ac.jp (エルゼロキュウハゼロイチヨンシー@...)
(講義および会議等で電話での応対ができない場合があります。できるだけ電子メールでお願いします。)
13. 選考について 一次選考(書類審査)通過者に対し、二次選考(面接および模擬講義・7月～8月を予定)を行う。二次選考については、別途連絡する。
14. 備考 提出書類に含まれる個人情報、本選考以外の目的には使用しません。

以上

平成 27 年 4 月 23 日

各国立・公・私立大学長
その他関係諸機関長 殿

文教大学 文学部
学部長 宮 武 利 江
(公印省略)

教員の公募について (ご依頼)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび本学部では、専任教員を下記募集要領により公募することとなりました。ご多用中誠に恐縮ですが、関係各位にご周知方ご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1、採用職種 教授、准教授 又は 専任講師 1 名
- 2、所属 文学部 英米語英米文学科 【 専門分野 : 文学、言語学、地域研究 (英語に関連する分野) 】
- 3、担当科目 Communicative English I・II、英語演習 I・II・III、英米事情 I・II、
英米文化特殊研究 I、異文化交流論、英語語彙演習、卒業研究 I・II、等
- 4、応募条件 ① 修士以上の学位 (人文学または総合人文社会の分野) を有し、文学、言語学、地域
研究 (英語に関連する分野であれば、地域は英米に限定しない) を専門とした優れた研究業績があること。
② 大学における英語に関連する分野での教育・研究歴を有すること。
③ 英語を母語とする (またはそれに準じるバックグラウンドを有する) 者で、校務担
当に必要な日本語能力があることが望ましい。
④ 大学院における授業を担当できることが望ましい。
- 5、採用予定日 平成 28 年 4 月 1 日
- 6、給与 本学園給与規程による
- 7、提出書類 ① 履歴書 (写真貼付のこと) 1 通
② 教育研究業績書 1 通
③ 上記②に記載された業績のうち主要なもの 5 点 (抜き刷り、コピー可)
※ 注意: ①②は本学所定の様式を用いること。
※ 本学所定書式は、下記の URL よりダウンロードできます。
<http://www.bunkyo.ac.jp/gakuen/saiyo.htm>
※ 応募書類は原則として返却しません。返却をご希望の場合は、返却希望の書類を明記
の上、返信用封筒を同封してください
- 8、応募締切日 平成 27 年 7 月 3 日 (金) 必着
- 9、選考方法 書類選考通過者には、平成 27 年 8 月 8 日 (土) 頃までに本人宛に通知し、9 月 5 日 (土)
に面接 (模擬授業を含む) を行います。
- 10、提出先 〒343-8511 埼玉県 越谷市 南荻島 3337 文教大学 越谷校舎 総務課
※ 郵送のみ受け付け。封筒の表に「文学部 英米語英米文学科 教員応募書類在中」
と朱書し、書留便とすること。
- [問い合わせ先] 上記提出先と同じ。
電話: 048-974-8811 FAX: 048-974-9439 E-mail: ksoumu@stf.bunkyo.ac.jp

※ 応募提出書類の個人情報については審査時の資料とする以外には使用いたしません。
併せて採用予定者については労務管理以外には使用いたしません。

以上

平成 27 年 4 月 23 日

各国立・公・私立大学長
その他関係諸機関長 殿

文教大学 文学部
学部長 宮 武 利 江
(公印省略)

教員の公募について（ご依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび本学部では、専任教員を下記募集要領により公募することとなりました。ご多用中誠に恐縮ですが、関係各位にご周知方ご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1、採用職種 准教授 又は 専任講師 1名
 - 2、所属 文学部 日本語日本文学科 【専門分野：日本近代文学】
 - 3、担当科目 研究基礎演習Ⅰ・Ⅱ、日本近代文学演習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究Ⅰ・Ⅱ・(1)・(2)、
日本近代文学批評と理論、日本近代文学史講読、日本文学講読Ⅳ・(1)・(2)、総合講座Ⅳ、等
 - 4、応募条件 ① 修士以上の学位（人文学の分野）を有し、日本近代文学を専門として優れた
研究業績があること。
② 大学または短期大学における日本近代文学の分野での教育歴を有すること。
 - 5、採用予定日 平成 28 年 4 月 1 日
 - 6、給与 本学園給与規程による
 - 7、提出書類 ① 履歴書（写真貼付のこと） 1 通
② 教育研究業績書 1 通
③ 上記②に記載された業績のうち主要なもの 5 点（抜き刷り、コピー可）
※ 注意：①②は本学所定の様式を用いること。
※ 本学所定書式は、下記の URL よりダウンロードできます。
<http://www.bunkyo.ac.jp/gakuen/saiyo.htm>
※ 応募書類は原則として返却しません。返却をご希望の場合は、返却希望の書類を明記
の上、返信用封筒を同封してください
 - 8、応募締切日 平成 27 年 7 月 3 日（金）必着
 - 9、選考方法 書類選考通過者には、平成 27 年 8 月 8 日（土）頃までに本人宛に通知し、9 月 6 日（日）
に面接（模擬授業を含む）を行います。
 - 10、提出先 〒343-8511 埼玉県 越谷市 南荻島 3337 文教大学 越谷校舎 総務課
※ 郵送のみ受け付け。封筒の表に「文学部 日本語日本文学科 教員応募書類在中」
と朱書き、書留便とすること。
- [問い合わせ先] 上記提出先と同じ。
電話：048-974-8811 FAX：048-974-9439 E-mail：ksoumu@stf.bunkyo.ac.jp

※ 応募提出書類の個人情報については審査時の資料とする以外には使用いたしません。
併せて採用予定者については労務管理以外には使用いたしません。

以上

2015 年 5 月 13 日

関係各位

同志社大学グローバル地域文化学部
学部長 高木 繁光

教員（英語専任 B）の公募について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび当学部では、下記の要領で専任教員を募集することになりました。

つきましては、貴関係者にご周知いただき、適任者の応募についてご配慮をいただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 任用職名：助教、准教授または教授
2. 担当科目：全学共通科目（英語）、および学部科目
3. 採用人員：1 名（アメリカコース）
4. 採用予定日：2016 年 4 月 1 日
5. 応募資格：
 - （1）英語教育学（応用言語学）を専門とする者。または英語教育の分野で実績のある者。
 - （2）博士の学位を有する者、またはそれに準ずる者。
 - （3）国籍は問わない。ただし、本学での職務遂行上必要な日本語運用能力を有すること。
 - （4）英語教育・語学カリキュラム策定などに豊かな経験がある者（大学レベルが望ましい）。
 - （5）教育・研究のほか、各種校務にも積極的に関わる意志のある者。
 - （6）採用後、近畿圏に居住できる者。
6. 提出書類：
 - （1）履歴書および研究業績書、各 1 通。書式は同志社大学ホームページを参照のこと。
（ダウンロード可 <http://www.doshisha.ac.jp/doshisha/recruit.html>）
 - （2）主たる業績 3 点（抜き刷り、コピー可）。業績のうち 1 点は英語で書かれたものとする。各業績について日本語要約を添付すること。（A4 版用紙で各 800 字以内・書式自由）
 - （3）学位証明書（コピーでも可。ただし原本の提示を求めることがある。）
 - （4）TESOL の資格（diploma または certificate）を有する者は、その証明書類のコピー。
 - （5）英語教育に関する提言：グローバルな視点からみた今後の大学における英語教育のあり方についての提言。（A4 版用紙で 2,000 字程度・書式自由）

7. 応募締切日：2015 年 6 月 30 日（火）必着

8. 書類提出先：〒602-0898 京都市上京区烏丸通上立売上る

同志社大学 グローバル地域文化学部

学部長 高木 繁光

注）封筒の表に「教員（英語専任 B）応募書類在中」と朱書きし、
必ず書留便で送付すること（宅配便可）。

9. その他

- （1）選考の過程でその他の業績の提出を求めることがある。（8 月上旬頃）
- （2）必要な時点で学位記の提示を求めることがある。
- （3）必要に応じて面接を行う。また模擬授業の実施を求めることがある。（9 月中旬頃）
- （4）面接に際し、本学部所定の交通費を支給する。
- （5）選考結果については、選考終了次第、直接本人に通知する。
- （6）上記 6. の提出書類は原則として返却しない。返却を希望する際は、送付先を明記した着払い伝票を同封のこと。
- （7）夏期休暇中に連絡先が変わる場合には、A4 版用紙に変更期間、変更先の住所、電話／ファックス番号、E メール・アドレスなどを記載したものを、必ず応募書類に同封すること。

同志社大学グローバル地域文化学部

電話：075-251-2610 Fax：075-251-2781

E メール：ji-grjm@mail.doshisha.ac.jp

グローバル地域文化学部ホームページ：http://gr.doshisha.ac.jp/

同志社大学ホームページ：http://www.doshisha.ac.jp/

付記

提出いただいた書類は厳重に保管・管理し、審査終了後は責任を持って破棄いたします。
また、提出いただいた書類に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づき、選考以外の目的には使用いたしません。

以上

2015 年 5 月 13 日

関係各位

同志社大学グローバル地域文化学部
学部長 高木 繁光

教員（英語専任A）の公募について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび当学部では、下記の要領で専任教員を募集することになりました。

つきましては、貴関係者にご周知いただき、適任者の応募についてご配慮をいただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 任用職名：助教、准教授または教授
2. 担当科目：全学共通科目（英語）、およびオセアニア圏の地域文化・社会に関する専門科目等
3. 採用人員：1 名（アジア・太平洋コース）
4. 採用予定日：2016 年 4 月 1 日
5. 応募資格：
 - （1）人文社会科学分野でオセアニア圏を主な研究対象とする者。
 - （2）博士の学位を有する者、またはそれに準ずる者。
 - （3）国籍は問わない。ただし、本学での職務遂行上必要な日本語運用能力を有すること。
 - （4）オセアニア圏に留学・滞在経験があることが望ましい。
 - （5）教育・研究のほか各種校務に積極的に関わる意志のある者。
 - （6）採用後、近畿圏に居住できる者。
6. 提出書類：
 - （1）履歴書および研究業績書、各 1 通。書式は同志社大学のホームページを参照のこと。（ダウンロード可 <http://www.doshisha.ac.jp/doshisha/recruit.html>）
 - （2）主たる業績 3 点（抜き刷り、コピー可）。各々 800 字程度の日本語要約を添付すること。
 - （3）応募理由書（これまでの研究・教育実績および今後の研究・教育計画を日本語でまとめたもの。3,000 字程度）
 - （4）「オセアニア圏の文化と社会」（1 年生対象）の 15 回分講義を想定したシラバス案。書式は同志社大学のシラバスを参照のこと。（<https://syllabus.doshisha.ac.jp/>）
 - （5）学位証明書（コピーでも可。ただし原本の提示を求めることがある。）
7. 応募締切日：2015 年 6 月 30 日（火）必着
8. 書類提出先：〒602-0898 京都市上京区烏丸通上立売上る
同志社大学 グローバル地域文化学部

学部長 高木 繁光

注) 封筒の表に朱書きにて「教員(英語専任A)応募書類在中」と記入し、必ず書留便で送付すること(宅配便可)。

9. 選考方法

- (1) 審査手続き：第1次審査：上記提出書類による業績審査を行う。
第2次審査：第1次審査通過者には7月中旬頃にその他の業績の提出を求め、新たな業績審査を行う。
第3次審査：第2次審査通過者には9月中旬頃に面接審査を行う。
- (2) 必要な時点で学位記の提示を求める。
- (3) 面接に際し、本学部所定の交通費を支給する。
- (4) 選考結果については、選考が終了し次第、直接本人に通知する。
- (5) 上記6の選考書類は原則として返却しない。返却を希望する際は、送付先を明記した着払い伝票を同封のこと。
- (6) 夏期休暇中に連絡先が変わる場合には、変更期間、変更先の住所、電話／ファックス番号、Eメール・アドレス等を記載し、必ず応募書類に同封すること。

同志社大学グローバル地域文化学部

電話：075-251-2610 Fax：075-251-2781

Eメール：ji-grjm@mail.doshisha.ac.jp

グローバル地域文化学部ホームページ：http://gr.doshisha.ac.jp/

同志社大学ホームページ：http://www.doshisha.ac.jp/

付記

提出いただいた書類は、厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって破棄いたします。
また、提出いただいた書類に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づき、選考以外の目的には使用いたしません。

以上

2015 年 5 月 13 日

関係各位

同志社大学グローバル地域文化学部
学部長 高木 繁光

教員（中国語専任）の公募について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび当学部では、下記の要領で専任教員を募集することになりました。つきましては、貴関係者にご周知いただき、適任者の応募についてご配慮をいただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 任用職名：助教、准教授または教授
2. 担当科目：全学共通科目（中国語）、および現代中国社会・文化に関する専門科目
3. 採用人員：1 名（アジア・太平洋コース）
4. 採用予定日：2016 年 4 月 1 日
5. 応募資格：
 - （1）中国語圏における現代社会・文化・地域研究を専門とする者。
 - （2）博士の学位を有する者、またはそれに準ずる者。
 - （3）国籍は問わない。ただし、本学での校務遂行上必要な日本語運用能力を有すること。
日本語が母語の場合は、中国語圏での留学・滞在経験を有し中国語に堪能な者。
 - （4）採用後、近畿圏に居住できる者。
6. 提出書類：
 - （1）履歴書および研究業績書、各 1 通。書式は同志社大学ホームページを参照のこと。（ダウンロード可 <http://www.doshisha.ac.jp/doshisha/recruit.html>）
 - （2）主たる業績 3 点以内（抜き刷り、コピー可）。業績各々の日本語要約。
 - （3）学位証明書（コピー可。ただし原本の提示を求めることがある。）
 - （4）応募理由書：これまでの研究・教育実績及び今後の研究と中国語教育の抱負等（日本語 2,000 字程度）。
7. 応募締切日：2015 年 7 月 3 日（金）（必着）
8. 書類提出先：〒602-0898 京都市上京区烏丸通上立売上る
同志社大学グローバル地域文化学部
学部長 高木 繁光
注）封筒の表に「教員（中国語専任）応募書類在中」と朱書き、必ず書留便で送付すること（宅配便可）。
9. 選考方法：
 - （1）審査手続き：
第 1 次審査：上記提出書類による業績審査。

第2次審査（7月下旬予定）：第1次審査通過者にはその他の業績の提出を求め、新たに業績審査を行う。

第3次審査（9月第2週予定）：第2次審査通過者に対して、面接および模擬授業による審査を行う。

- （2）第1次審査通過者に対しては第2次審査のための提出書類と締め切り日を連絡する。
- （3）第2次審査通過者に対しては第3次審査の日時と場所を連絡する。面接に際しては、本学部所定の交通費を支給する。
- （4）選考結果については、選考終了後すみやかに本人に通知する。
- （5）夏期休暇中に連絡先が変わる場合には、変更期間、変更先の住所、電話／Fax 番号、Eメール・アドレス等を記したメモを必ず応募書類に同封すること。
- （6）上記6. の提出書類は原則として返却しない。返却を希望する際は、送付先を明記した着払い伝票を同封のこと。

同志社大学グローバル地域文化学部

電話：075-251-2610 Fax：075-251-2781

Eメール：ji-grjm@mail.doshisha.ac.jp

グローバル地域文化学部ホームページ：http://gr.doshisha.ac.jp/

同志社大学ホームページ：http://www.doshisha.ac.jp/

付記

提出いただいた書類は厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって破棄いたします。また、提出いただいた書類に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づき、選考以外の目的には使用いたしません。

以上

2015 年 5 月 13 日

関係各位

同志社大学グローバル地域文化学部
学部長 高木 繁光

教員（英語任期付）の公募について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび当学部では、下記の要領で任期付教員を募集することになりました。

つきましては、貴関係者にご周知いただき、適任者の応募についてご配慮をいただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 任用職名：助教、准教授または教授
2. 担当科目：全学共通科目（英語）、および英語圏の文化・社会に関する専門科目
3. 採用人員：2 名
4. 任用期間：2016 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日の 5 年間（任用期間満了後の契約更新はしない）
5. 応募資格：
 - （1）英語を第一言語とする者。
 - （2）英語教育または英語文化圏に関する学問分野で修士以上の学位を有する者。
 - （3）博士課程前期（修士課程）修了後、大学またはそれと同水準の教育機関において、3 年以上の英語教育歴を有する者。
 - （4）校務遂行に必要な日本語運用能力を有する者。
 - （5）採用後、近畿圏に居住できる者。
 - （6）応募時点で 3 点以上の研究業績を有する者。
6. 義務時間および業務：
 - （1）授業担当は、1 週 16 時間（8 コマ）を最少基準とする。
 - （2）科目担当以外に、英語のカリキュラム運営に関する業務（教材作成、登録相談等）、学期末試験の監督（他教員の担当科目の応援監督を含む）、学生の英語能力向上を支援する業務（語学カウンセリング等）、国際交流に寄与する業務、広報・入学試験関連業務等を担当する。
7. 提出書類：
 - （1）履歴書・研究業績書および学校法人同志社内における職務経歴報告書、各 1 通。
書式は同志社大学ホームページを参照のこと。
（ダウンロード可 <http://www.doshisha.ac.jp/doshisha/recruit.html>）
 - （2）主たる研究業績 2 点（抜き刷り、コピー可）、およびその要約（英文で各 500 語程度）。
 - （3）応募理由書（これまでの教育実績および今後の教育研究計画を 1,000 語程度の英文にまとめたもの）を 1 部。
 - （4）過去 10 年間に担当した科目のリスト（学校名、科目名、科目レベル、履修者数の一覧を年別に明記）を 1 部。

- (5) その他、授業評価記録、シラバス、表彰歴など、優秀な教育実績を証明できるもの（コピー可）。（任意）
 - (6) 修了証明書（修士）もしくは博士課程修了証明書のコピー 1 部。
 - (7) TESOL の資格証明書類（diploma または certificate）のコピー 1 部。
 - (8) 日本語能力を証明する書類（日本語能力試験等）を有する者は、証明書類のコピー 1 部。
8. 応募締切日：2015 年 7 月 13 日（月）（必着）
9. 書類提出先：〒602-0898 京都市上京区烏丸通上立売上る
同志社大学グローバル地域文化学部
学部長 高木 繁光
注）封筒の表に「英語教員（任期付）応募書類在中」または
“Application Documents (Contract)” と記し、必ず書留便で送付
すること（宅配便可）。
10. 選考方法：
- (1) 審査手続き
第 1 次審査：上記提出書類による業績審査。
第 2 次審査（9 月第二週～第三週）：第 1 次審査通過者にはその他の業績の提出を
求め、新たな業績審査および英語と日本語による面接審査を行う。面接審査は、
模擬授業および日本語読解力の簡単なテストを含む。
 - (2) 第 1 次審査通過者に対しては、第 2 次審査のための提出書類、締め切り日、
および面接日、面接場所を連絡する。
 - (3) 面接に際し、本学部所定の交通費を支給する。
 - (4) 選考結果については、選考終了後すみやかに本人に通知する。
 - (5) 上記 7 の選考書類は原則として返却しない。返却を希望する場合は、送付先を明
記した着払い伝票を同封のこと。
 - (6) 夏期休暇中に連絡先が変わる場合には、変更期間、変更先の住所、電話／ファッ
クス番号、E メール・アドレス等を記載し、必ず応募書類に同封すること。

同志社大学グローバル地域文化学部
電話：075-251-2610 Fax：075-251-2781
E メール：ji-grjm@mail.doshisha.ac.jp
グローバル地域文化学部ホームページ：http://gr.doshisha.ac.jp/
同志社大学ホームページ：http://www.doshisha.ac.jp/

付記

提出いただいた書類は厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって破棄いたします。
また、提出いただいた書類に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づき、選考以外の
目的には使用いたしません。

以上

Limited-Contract Teaching Position, Beginning April 2016
English Division, Faculty of Global and Regional Studies, Doshisha University

May 13, 2015

The Faculty of Global and Regional Studies at Doshisha University in Kyoto will have two openings for a five-year limited contract position, beginning in April 2016.

Rank: Assistant Professor, Associate Professor or Professor, depending on qualifications

Contract period: From April 1, 2016 to March 31, 2021 (non-renewable)

Qualifications and application conditions (all of the following must be satisfied):

- 1) First language is English
- 2) Holder of a Master's degree or above in the area of English language education (TESOL) or in an academic field related to any English-speaking culture
- 3) At least three years' English teaching experience at the university level
- 4) Sufficient Japanese proficiency for general administrative tasks
- 5) Resident of the Kinki area of Japan during the contract period
- 6) At least three academic publications

Responsibilities:

- 1) Courses: English and/or culture-related courses, at all undergraduate levels and for all faculties in the university
- 2) Teaching load: A minimum of eight 90-minute classes per week, spread over five days
- 3) Administrative responsibilities: Involvement in curriculum design and planning; language counseling; registration, invigilation and entrance examination duties; and contributions to the study-abroad programs

Application materials:

- 1) Curriculum vitae (履歴書, *rirekisho*), a list of academic publications (業績書, *gyosekisho*) and a list of your previous work experience within the Doshisha (職務経歴報告書, *shokumukeireki houkokusho*) [if not applicable, please write “なし”], for which the necessary forms can be downloaded from the University home page: <http://www.doshisha.ac.jp/en/doshisha/recruit.html>
- 2) Offprint/copy of two academic publications, and English synopsis (about 500 words) for each publication
- 3) Statement in English (approximately 1,000 words), explaining your reasons for applying, including your personal philosophy/comments regarding teaching methods
- 4) A list of courses taught over last 10 years (include the names of schools and courses, the level, and the enrollment, and list them by year)
- 5) Any other supporting materials pertinent to your teaching excellence, such as student evaluations, syllabi, and awards. Photocopies are accepted.
- 6) Copy of either Master's or Doctorate degree certificate
- 7) Copy of TESOL diploma/certificate
- 8) Copy of document(s) certifying qualification at a certain level of the JEES Japanese Language Proficiency Test or similar measurement of Japanese proficiency (if available)

Deadline for application: Application materials must arrive by Monday, July 13, 2015, via registered mail (*kakitome*) or commercial parcel delivery (*takuhaibin*).

Send application to: Professor Shigemitsu Takagi, Dean
Faculty of Global and Regional Studies
Doshisha University
Karasuma-dori Kamidachiuri-agaru
Kamigyo-ku, Kyoto 602-0898
Japan

N.B. Please print "Application Documents (Contract)" in red ink on the face of the envelope.

Please note the following with regard to the selection process:

- 1) After receipt of your initial application materials, we may request additional items.
- 2) Upon completion of the initial screening procedures, successful candidates will be interviewed in both English and Japanese and will be asked to give a demonstration lesson. Interview will be scheduled on the second or third week of September. At that time, we will request to see the originals of degree certificates/diplomas. During the interview, each candidate will also be briefly examined on his/her reading ability in Japanese.
- 3) For those candidates who are requested to come to Doshisha for an interview, partial funding for transportation costs may be available according to the Faculty's regulations regarding such funding.
- 4) Candidates will be notified of the results upon completion of the process.
- 5) In principle, application materials cannot be returned. Upon request, however, they will be returned by "pay on delivery." In such case, please specify "request return of documents" in red ink at the end of a list of academic publications (*gyosekisho*), and include a completed "pay on delivery" form of commercial parcel delivery (*takuhaibin*). Without it, we cannot undertake to return application materials.
- 6) Applicants should provide contact details if they leave Japan during July, August and/or September, or if they change their address in Japan during the above period.

Faculty of Global and Regional Studies

Phone: +81-75-251- 2610 Fax: +81-75-251- 2781

E-mail: ji-grjm@mail.doshisha.ac.jp

Faculty home page: <http://gr.doshisha.ac.jp/>

Doshisha University home page: <http://www.doshisha.ac.jp/information/index.html>

Application materials will be retained by the Faculty of Global and Regional Studies, and will be safely disposed of after the completion of the selection process. Personal information will not be used for any other purposes, in accordance with the Protection of Personal Information Law of Japan.

女 大 第18-8号
平成27年5月18日

各大学(学部)長
各短期大学長 様
各関係機関長

群馬県立女子大学
学長 濱口富士雄
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では下記の要領で文学部英米文化学科の教員を募集することになりました。つきましては、貴学ならびに貴機関関係者の方々にご周知くださいますようお願い申し上げます。 敬具

記

- 1 担当科目 英語学に関する講義、講読、演習、卒業論文指導及び文学部教養教育科目「英語」など、
通年週5コマ程度(「英語科教育法」を担当していただくこともあります)。
この他、大学院修士課程の授業を担当していただくこともあります。
- 2 募集人員・職名 准教授または講師1名
- 3 応募資格
 - (1) 学歴 修士の学位を取得した方、もしくはそれと同等以上の学識を有する方
 - (2) 研究分野 英語学(主として意味論、語用論)
 - (3) 研究業績 著書・論文等5点以上(修士・博士論文を含む)
- 4 採用予定年月日 平成28年4月1日
- 5 提出書類
 - (1) 履歴書(所属学会等記載、写真貼付、学歴は中学校以前は記載不要)
 - (2) 研究業績一覧
 - (3) 主な研究論文または著書3点(コピー可)
 - (4) 社会貢献等活動状況表(過去3ヵ年間)
 - (5) 構想する教育内容・方法等(A4判1枚程度)
- 6 応募締切日 平成27年7月13日(月)(必着)
- 7 応募書類提出先 〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町上之手1395-1
群馬県立女子大学 学長 濱口富士雄 宛
応募書類一式は「書留」とし、封筒の表に「英語学担当教員応募書類在中」と明記してください。
- 8 問い合わせ先 群馬県立女子大学事務局総務係、または英米文化学科長 藤村好美
電話: 0270-65-8511(代表)
電子メール: koubo27@mail.gpwu.ac.jp
- 9 その他
 - (1) 選考の過程で面接及び模擬授業をお願いする場合があります。その際は旅費等の支給はありませんのでご承知おきください。
 - (2) 応募書類等は原則として返却しません。著書等の返却を希望される方は、「要返却」というラベルをそれらに貼付し、さらに宛先を明記し切手を貼付した返送用封筒を同封してください。
- 10 本学のホームページは、 <http://www.gpwu.ac.jp/>です。

各大学（学部）長
各短期大学長 様
各関係機関長

群馬県立女子大学
学長 濱口 富士雄
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、群馬県立女子大学ではこのたび、下記の要領で文学部美学美術史学科教員を募集することになりました。つきましては、貴学並びに関係機関の方々にご周知下さいますようお願い申し上げます。 敬具

記

- 1 募集人員・職名 准教授または講師1名
- 2 担当科目 日本美術史概説、日本美術史特講、日本美術史演習、卒業論文指導などの他に、
若干の学芸員資格取得科目や教養教育科目など（全体で週5コマ程度担当）。
可能であれば、大学院での授業を担当していただきます。
- 3 応募資格
 - (1)学歴 大学院修士課程修了またはこれと同等以上の研究歴を持つ方
 - (2)研究領域 日本美術史（中・近世絵画史）を専門とする方
 - (3)研究業績 著書・論文など5点以上（修士論文を含む）
- 4 採用予定日 平成28年4月1日
- 5 提出書類
 - (1)履歴書（所属学会等記載、写真貼付、学歴は高校入学以降を記載）
 - (2)研究業績一覧
 - (3)主な研究論文または著書3点
（コピー可、外国語のものはA4判1枚程度の日本語要約を付けて下さい）
 - (4)社会貢献活動状況表（過去3年間）
 - (5)構想する教育内容・方法等（A4判1枚程度）
- 6 応募締切日 平成27年7月21日（火）必着
- 7 応募書類提出先 〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町上之手1395-1
群馬県立女子大学 学長 濱口富士雄 宛
応募書類一式は「書留」とし、封筒に「教員（日本美術史）応募書類在中」と明記して下さい。
- 8 問い合わせ先 群馬県立女子大学事務局総務係
または文学部美学美術史学科長 北野雅弘
電話：0270-65-8511（代）
E-mail: koubojah@mail.gpwu.ac.jp
- 9 その他
 - (1)書類選考の後、面接及び模擬授業をお願いする場合があります。その際、旅費などの支給はありませんので、ご承知おき下さい。
 - (2)書類選考の結果は9月中にお知らせする予定です。
履歴書の書式は任意ですが、必ず連絡の取れるメールアドレス・携帯電話番号等を記入して下さい。
 - (3)応募書類などは原則として返却しません。論文・著書などの返却を希望される方は、「要返却」というラベルをそれらに貼付し、さらに宛先を明記した返却用封筒を同封して下さい（料金受取人払いで郵送します）。
- 10 本学のホームページは<http://www.gpwu.ac.jp/>です。

以上